

## R6 年度 学習の手引き（シラバス）

|   |    |       |                |     |   |     |         |
|---|----|-------|----------------|-----|---|-----|---------|
| 2 | 学年 | 教科・科目 | 教養基礎・教養基礎（森・イ） | 単位数 | 1 | 担当者 | 太田・山下 他 |
|---|----|-------|----------------|-----|---|-----|---------|

### 1、教科書・副教材

完全攻略 高校生の一般常識問題集

### 2、科目の目標

専門学科の学習の為に、そして社会人になるに際し最低限必要となる国語力並びに数的処理能力等を中心とする一般的教養を身に付ける。

### 3、学習の計画

|    |     | 学習項目                                  | 学習のねらい   | 時数 | 考査範囲  |
|----|-----|---------------------------------------|--|----|-------|
| 前期 | 4月  | 履歴書の書き方にかかわる学習                        | 社会、英語、数学、理科、文化・芸術・雑学の基礎的な知識の定着と学習能力の向上を目指す。        | 18 | 期末考査  |
|    | 5月  | 国語、社会、英語、数学、理科、文化・芸術・雑学にかかわる一般常識問題の学習 |  |    |       |
|    | 6月  | 作文試験・適性試験にかかわる学習                      | 作文模試に向け、基本的な作文の書き方を身につけ作文を書くための材料を集め実際に作文を書く       |    |       |
|    | 7月  | 国語、社会、英語、数学、理科、文化・芸術・雑学にかかわる一般常識問題の学習 |  |    |       |
|    | 8月  |                                       | 就職試験や上級学校への入学試験に備え、志望理由書や履歴書の書き方、面接作法等について練習をしていく。 |    |       |
|    | 9月  |                                       |  |    |       |
| 後期 | 10月 | 面接試験にかかわる学習                           | 就職試験や上級学校への入学試験に備え、志望理由書や履歴書の書き方、面接作法等について練習をしていく。 | 17 | 学年末考査 |
|    | 11月 | 国語、社会、英語、数学、理科、文化・芸術・雑学にかかわる一般常識問題の学習 |  |    |       |
|    | 12月 |                                       |  |    |       |
|    | 1月  |                                       |  |    |       |
|    | 2月  |                                       |  |    |       |

### 4、評価の方法・観点

|               | 評価の観点の趣旨                            | 主な評価方法             |
|---------------|-------------------------------------|--------------------|
| 知識・技能         | 一般常識の知識技能を身に着けている。<br>基本的な文章作成ができる。 | 課題レポート・作文の作成 定期考査  |
| 思考・判断・表現      | 課題に対して丁寧に取り組んでいるか。<br>(漢字・計算・一般教養)  | 課題レポート・作文の内容       |
| 主体的に学習に取り組む態度 | 遅刻欠席なく、期限を守り取り組むことができるか             | 出欠席、提出物、授業態度及び取り組み |

### 5、学習にあたっての注意とアドバイス

教養基礎では、就職試験、入学試験に対応するための基礎学力を身に付けるべく、漢字や語彙～一般的な数的処理～簡単な英会話表現に至るまで幅広く学んでいきます。また作文を書くためのトレーニングも行います。意欲的に取り組みましょう。